

中国の人民の民族意識と平和意識

上野: マンツの問題と実質、を中国の場合に別の中はあつた。これを本音のわけからいふとある
と思ふ。中国の話しは本音さういへる。 中国に於ける平和意識と民族意識
中国の戦前の中日戦争の平和紙を書いたのは、農民とか人の意向をどういふか
と、中国に農民が無思想ではあつたわけだ。 遊のくらしい生活を生きぬく
人の口述筆記の如き物がある。 人民の生活の語りという本の中に人民の生活の成立
の話しが書いてある。 日本戦没農民の平和紙 ~~と~~ ちがう。
この中に九死に一生といふ話がある。 この前の戦争を否定するといふ ~~が~~ ない。
このことか日本がせめて人をとどめてやるべきかどうか?

中国の知識人の記録: 人間の聲: ~~これは日本~~
毛金: 1946年、寒夜という小説を書いた。 重慶の小市民の生活感情を
書いている。 元寇思想: 一方非常に戦う的になる場合がある
王帝交代の時、 農民を支配と同民族支配でちがう。

顧炎武
黄宗義
王夫之(船山)

元寇思想と戦斗的思想、異民族のしん入りに対しての戦い。
アメリカと中国で 反米が帝制主義 反対で、民族をきちかきがあるのではな
か。 アレキ。 フォード財團の資金
反対という云々のリミ 一掃あるということ、それを容認するところ
二つの中にかいつまでもつづくのには反対であるということだ。

貝塚: 中国人は民族意識が強いのかいというのかい、抑うらうの若くは、少し若くは変え中か
らうか。

戦争に対する意識と原爆の問題は ~~これは~~ 夜の討論にす。